

令和4年9月吉日

各 位

静岡健康・長寿学術フォーラム実行委員会
委 員 長 渡 邊 順 子
(静岡県立大学 副学長)

「第27回静岡健康・長寿学術フォーラム」の開催について

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて「静岡健康・長寿学術フォーラム」は健康・長寿に関する学術を振興し、優秀な人材を育成するとともに、高度な学術情報を国内外に発信し、この分野の学問進歩に貢献することを目的として、平成8年度から開催してまいりました。

今年度の第27回静岡健康・長寿学術フォーラムは、「お茶を一服、健康と安全から長寿を考える」をテーマとして、3年に一度の「世界お茶まつり2022」との同時開催で、同封の案内募集チラシのとおり、10月21日（金）に、静岡市内の「グランシップ」において開催いたしますので、御案内します。

昨年度に引き続き、開催方法は、会場開催とインターネットによるオンライン同時配信で行います（新型コロナウイルスの感染状況によっては、オンライン配信のみ実施する可能性もあります。）。

【参考】

「静岡健康・長寿学術フォーラム」ホームページ

<https://www.shizuoka-forum.jp/>

静岡健康・長寿学術フォーラム実行委員会事務局

担当：三浦、牧野

〒422-8526 静岡市駿河区谷田 52-1

TEL：054-264-5156 FAX：054-264-5160

E-mail：health_and_longevity@shizuoka-forum.jp

お茶を一服、健康と安全から長寿を考える

参加無料

会場・オンライン同時開催

事前申込み制

会場来場者は各セッション先着150名
オンライン視聴者は上限なし

令和4年 **10月21日(金)**

会場：静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」
〒422-8019 静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号

11階 会議ホール「風」

11:15~12:00

◆**基調講演**

講演「安全と危険の境界で生きる」

講師 酒井 敏(静岡県立大学 副学長)

13:00~13:45

◆**学術セッションⅠ**

講演「震災復興から未来型ヘルスケアへ」

講師 寶澤 篤(東北メディカル・メガバンク機構予防医学・疫学部門 教授)

14:00~14:45

◆**学術セッションⅡ**

講演「バランスよく食べてフレイル予防」

講師 加藤 明彦(浜松医科大学医学部附属病院血液浄化療法部・栄養部 病院教授)

15:00~15:45

◆**学術セッションⅢ**

講演「お茶あるかぎり希望あり」

講師 鈴木 実佳(静岡大学学術院人文社会科学領域言語文化学科 教授)

16:00~17:00

◆**県民フォーラム**

講演「緑茶と健康:新型コロナウイルスと共に暮らすために」

講師 山田 浩(静岡県立大学薬学部 特任教授/健康支援センター長)

10階 1001会議室

12:00~12:50

◆**一般公開**

(若手研究者のためのポスターセッション、静岡の未来を拓く「高校生及び大学生の研究活動」)

13:15~14:45

◆**若手研究者のためのポスターセッション**

【関係者のみ参加】

※関係者とは、発表者(共同研究者含む)及び主催者になります。

16:00~17:00

◆**静岡の未来を拓く**

「高校生及び大学生の研究活動」

【関係者のみ参加】

※関係者とは、発表者(共同研究者含む)及び主催者になります。

「世界お茶まつり2022」と同時開催です。

主催：静岡健康・長寿学術フォーラム実行委員会（静岡大学、浜松医科大学、静岡県立大学、静岡社会健康医学大学院大学、静岡県）

後援：静岡県教育委員会／一般社団法人 静岡県医師会／一般社団法人 静岡県歯科医師会／一般財団法人 静岡県老人クラブ連合会／公益社団法人 ふじのくに地域・大学コンソーシアム／公益財団法人 しずおか健康長寿財団／公益財団法人 静岡県産業振興財団／公益社団法人 静岡県 栄養士会／公益社団法人 静岡県看護協会／公益社団法人 静岡県薬剤師会／公益社団法人 日本農芸化学会／公益社団法人 日本薬学会／静岡県健康づくり食生活推進協議会／静岡県製菓協会／静岡県中小企業団体中央会／社会福祉法人 静岡県社会福祉協議会／大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 国立遺伝学研究所／地方独立行政法人 静岡県立病院機構／公益社団法人 日本栄養・食糧学会



こちらからも
申込できます

令和4年10月21日(金)

◆開会挨拶 (11:00~11:15) 11階 会議ホール「風」

◆基調講演 (11:15~12:00) 11階 会議ホール「風」

テーマ「安全と危険の境界で生きる」

「生きる」とはどういうことでしょうか？逆に「死」は、これ以上何も起こらないという意味で、物理的に最も安定な状態です。「生きる」ということは、常に危険と隣り合わせであり、絶対的に安全な生はありません。適度なリスクと無理せず付き合う姿勢が重要です。

座長 鴨川 仁 (静岡県立大学 グローバル地域センター 特任准教授)
講師 酒井 敏 (静岡県立大学 副学長)

◆一般公開 (12:00~12:50) 10階 1001会議室

若手研究者のためのポスターセッション、静岡の未来を拓く「高校生及び大学生の研究活動」

若手研究者や高校生・大学生の日頃の研究活動を広く知ってもらうため、ポスター展示を行います。ぜひご覧ください。

◆学術セッションⅠ (13:00~13:45) 11階 会議ホール「風」

テーマ「震災復興から未来型ヘルスケアへ」

東日本大震災から十余年が経過しました。東北大学東北メディカル・メガバンク機構は甚大な被害を受けた被災地における医療の再生と地域医療の復興、及び未来型医療の実現に必要な最先端研究の拠点としてスタートし、これまでに多くの実績を挙げてきました。地域医療の再生に向けた機構の活動と実績、医学研究から見えてきた被災者や地域住民の健康課題と対策、そして未来型ヘルスケア・医療の実現に向けた機構の取り組みと成果について学ぶことで、安全と健康について考える機会とします。

座長 田原 康玄 (静岡社会健康医学大学院大学 教授)
講師 寶澤 篤 (東北メディカル・メガバンク機構予防医学・疫学部門 教授)

◆若手研究者のためのポスターセッション (13:15~14:45) 10階 1001会議室

若手研究者による研究発表【関係者のみ参加】

◆学術セッションⅡ (14:00~14:45) 11階 会議ホール「風」

テーマ「バランスよく食べてフレイル予防」

一人暮らしや高齢夫婦だけになりますと、どうしても食事への関心が薄くなり、食事内容が偏りやすくなります。本講演では、フレイルを予防し、お達者な日々を過ごすために必要な食事のコツについてお話しします。

座長 尾島 俊之 (浜松医科大学医学部健康社会医学講座 教授)
講師 加藤 明彦 (浜松医科大学医学部附属病院血液浄化療法部・栄養部 病院教授)

◆学術セッションⅢ (15:00~15:45) 11階 会議ホール「風」

テーマ「お茶あるかぎり希望あり」

お茶は健康のためによく、長寿に資するという認識を私たちは共有していると思われれます。その形成に貢献してきた宣伝文書や文学を読み、論争にも耳を傾けてお茶の特質を考察していきます。

座長 一家 崇志 (静岡大学大学院農学領域応用生命科学科 准教授)
講師 鈴木 実佳 (静岡大学大学院人文社会科学領域言語文化学科 教授)

◆静岡の未来を拓く「高校生及び大学生の研究活動」 (16:00~17:00) 10階 1001会議室 他

高校生及び大学生の研究発表、グループ討議【関係者のみ参加】

◆県民フォーラム (16:00~17:00) 11階 会議ホール「風」

テーマ「緑茶と健康：新型コロナウイルスと共に暮らすために」

緑茶にはカテキンを始め様々な機能性成分が含まれ、健康に対する効能が報告されています。新型コロナウイルスの流行が続き、ウイルスと上手に付き合い健康を保つことが重要となる中、緑茶の効能について改めて概説します。

座長 中村 順行 (静岡県立大学食品栄養環境科学研究所・食品栄養科学部 特任教授/茶学総合研究センター長)
講師 山田 浩 (静岡県立大学薬学部(医薬品情報解析学分野) 特任教授/健康支援センター長)

◆閉会 (17:00)

(主催者・登壇者の都合により講演内容が変更される場合があります。)

第27回 静岡健康・長寿学術フォーラム参加申込書

申込年月日 令和 年 月 日

フリガナ				年齢
名前				() 歳
住所	〒			
TEL			FAX	
メールアドレス	(※ オンライン視聴を希望する場合は、必ず記入してください。)			
職業 (○をつけてください)	<input type="checkbox"/> 研究者 <input type="checkbox"/> 大学院生 <input type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> 高校生 <input type="checkbox"/> 専門職 (職種:) <input type="checkbox"/> 会社員 (業種:) <input type="checkbox"/> 自営業 <input type="checkbox"/> 公務員 <input type="checkbox"/> その他 ()			

【参加を希望するセッションと参加方法について、該当の()内に○を記入してください。】

区分	セッション名	会場への来場を希望する (定員 各セッション150名: 先着順)		オンライン 視聴を 希望する	
		会場開催が中止の場合は オンライン視聴を希望する			
参加希望 セッション 10月21日 (金)	11:15~12:00	基調講演	()	()	()
	13:00~13:45	学術セッションⅠ	()	()	()
	14:00~14:45	学術セッションⅡ	()	()	()
	15:00~15:45	学術セッションⅢ	()	()	()
	16:00~17:00	県民フォーラム	()	()	()

【注意事項】

- ① 新型コロナウイルスの状況によっては、会場での開催は中止し、オンライン視聴のみとする場合があります。(開催方法が急に変更になる場合があるため、フォーラムのホームページでご確認ください。)
- ② 会場にご来場される場合は、マスクの着用をお願いします。また、体温が37.5度以上の方や、発熱・風邪の症状のある方は、ご来場いただけません。来場時に検温を行いますので、ご協力をお願いします。
- ③ オンライン視聴を希望される方には、後日、オンライン視聴のための接続ID等をご連絡します。併せて、フォーラムホームページ上に当日資料(要旨集)をアップします。
- ④ ご記入いただいた個人情報は、本フォーラムにおいてのみ使用させていただきます。

申込期限 会場への来場の場合 : 令和4年9月30日(金) 必着
オンライン視聴の場合 : 令和4年10月4日(火) 必着

申込先 FAX (054-264-5160) 又は郵送でお申し込みください。
静岡健康・長寿学術フォーラム実行委員会事務局
〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1 TEL:054-264-5156 FAX:054-264-5160
※QRコード(表面参照)やホームページ(裏面参照)からもお申し込みいただけます。



会場までのアクセス

静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」

〒422-8019 静岡市駿河区東静岡 2 丁目 3 番 1 号
 TEL : 054-203-5710 (代表) <https://www.granship.or.jp>

JRでお越しの場合

東海道新幹線（ひかり）東京から 1 時間 / 大阪から 2 時間、静岡駅下車
 東海道本線 上り方面に乗換、東静岡駅まで約 3 分
 東静岡駅南口からメインエントランスまで徒歩約 3 分

静鉄でお越しの場合

新静岡駅から 6 分 / 新清水駅から 14 分、長沼駅下車
 JR 東静岡駅コンコース通過、南口出口まで徒歩約 7 分
 メインエントランスまで徒歩約 3 分

※ グランシップの駐車場は混雑が予想されますので、できるだけ公共交通機関を利用してお越しください。

参加申込方法
参加費：無料

参加申込書に必要事項をご記入の上、9月30日(金) (オンライン視聴の場合は10月4日(火)) までにFAX又は郵送で【静岡健康・長寿学術フォーラム実行委員会事務局】宛にお送りください。また、下記のホームページからお申し込みできます。なお定員になり次第申し込みを締め切らせていただきます。

お問合せ・お申し込み

静岡健康・長寿学術フォーラム実行委員会事務局
 〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1 TEL : 054-264-5156 FAX : 054-264-5160
 Email : health_and_longevity@shizuoka-forum.jp HP <https://www.shizuoka-forum.jp>

ホームページからお申し込みができます。詳しくはホームページをご覧ください。

静岡フォーラム

検索